



No.174

2/8~3/30



メロン、丸い形は地球に見える？メロンのようにおいしく、その表面の網目のように
緻密なネットワークを広げる月刊情報誌をめざします！

巻頭	防災ウィークーその時、あなたはどうする？ー …… 1	カレンダー	2022年03月のcomm cafeランチカレンダー …… 5
コラム	留学体験記／commcafeクラウドファンディング …… 3	お知らせ	協会・他団体からのお知らせ …… 6
紹介	Ngon Ngon Viet Nam ゴンゴンベトナムの挑戦 …… 4	編集後記	編集後記 …… 8

防災ウィーク

その時、あなたはどうする？

記憶に新しい2018年の大阪北部地震。豊川南小学校には130名を超える外国人市民が避難した。地域の情報が得られないままSNSなどに頼らざるをえなかった実情を踏まえ、箕面市は大阪府で初めて「外国人防災アドバイザー」の養成・認定を始めた。研修や啓発企画の実施を通して、防災の知識や関心を高くもった外国人市民が増やし、地域全体で自助・共助の力を高めることが目的だ。今回は「防災ウィーク」として1月11日から17日、6つの日本語教室で授業時間を割いてアドバイザーたちが制作した防災動画によるミニ講座が開かれた。

日本語教室でミニ防災講座

今回の動画は、5人の防災アドバイザーの紹介、備蓄品、電源バッテリー、非常食の紹介の4部仕立て。筆者は1月13日に日本語教室「あかね」での講座取材した。

動画では日ごろから非常時に持ち出せるよう備えておくといふものを説明する。例えば、かっぱ、カイロ、団扇、マウスウォッシュ、水につけるとふやけて広がるタオル（携帯に便利）、生理用品、レジャーシート。手回しの携帯ラジオにモバイルバッテリー、小型の太陽光パネル！これらのグッズをアドバイザーが手に取って次々と紹介する。外国人市民の視点ならではの非常食として、デーツなどのドライフルーツもあった。甘いもの辛いものなどの嗜好品など、非常時でも自分が食べ慣れた好物があれば楽しみができ、少しでも快適に過ごせる。それから、本も。慣れ親しんでいる言葉で書かれた本が手元にあれば、

心慰められるものだ。あなたなら、持ち出し袋にどんな一冊を忍ばせるだろうか。アドバイザーそれぞれの経験や思いが伝わってくる内容だった。

「どこに避難すればいい？」の声も

学習者からは「自分がどこに避難すれば良いのかわからない」という声の一方で、「水、パスポート、母子手帳」など、大切なものは一箇所に置いているという周到な人もいた。日本語初級者のグループでは、さっそく「じしん、ひなんじょ、とよかわみなみしょうがっこう」などとキーワードが板書された。出身国には地震の



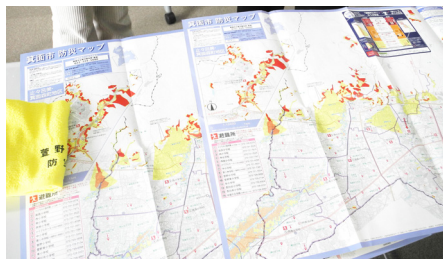
▲ 動画を視聴する様子

発行・差出人：公益財団法人箕面市国際交流協会（MAFGA）

〒562-0032 大阪府箕面市小野原西5-2-36 箕面市立多文化交流センター内

Tel：072-727-6912 Fax：072-727-6920 E-mail：info@mafga.or.jp HP：www.mafga.or.jp

賛助会員数：280名 法人会員数：28団体（2022年2月10日現在）



▲ ハザードマップ使いながら、避難所を確認

た」、「何よりお金とパスポート」など、確認の良い機会が得られたようだ。一方、南海トラフ地震の可能性が高いこと、津波で大阪が水浸しになる可能性もあるという話題にはピンとこない様子も見られた。日本特有の災害の知識を広める必要性が強く感じられた。

教室では箕面市の「ウェルカムバック」も配られた。これは外国人市民に転入時に市役所で渡される冊子(英語、中国語、韓国語、ベトナム語、インドネシア語)で、そこには《救急・医療安心カード》がついている。切り取って個人情報を入力し、緊急時に利用しやすいような体裁になっている。学習者たちから、このカードはとても心強いサポートになるとの声が上がり、更なる周知が必要だと思われた。

無い学習者もいる。「机の下に潜って身を守るなど、どのような行動をすれば良いかわかった



▲ ウェルカムバックを確認する様子

地域のネットワークづくりを

動画のなかでは、3日間は自力で生き延びるための水や食糧が必要なこと、不安があれば迷わず避難所に行くことなども伝えられた。気候変動で大雨などの大災害の発生率も高まる中、防災意識の啓発をすすめることがますます必要となっている。協会は災害時に多言語支援センターを設置する対応計画を持っているが、限られた人員のなかで24時間対応で情報を発信しつつ、避難所を巡回することは可能だろうか。人員確保や協会に繋がりが無い人への対応も含め、アドバイザーを巻き込んでの地域のネットワーク作りが課題である。行政のさらなる取り組みにも期待したい。(山下)



comm cafe クラウドファンディング

2013 年 5 月にオープンしたコムカフェが、
2月8日(火) から3月30日(水) までの51日間、クラウドファンディングに挑戦中。

資金調達のための「コムカフェに関する MOOK 本の制作」と「従来のカフェ事業以外に、シェフやスタッフの活躍場所をつくること」の2つ。

1つ目の目的である「**MOOK 本の制作**」は、原稿は自分たちで作成するが、編集&印刷は中国の出版社に発注し、船便で輸送してもらう予定。中国語に堪能なプロジェクトメンバーが、直接中国の会社と取引をすることで、将来は出版代行サービスやノベルティグッズの作成、販売などを請け負うコミュニティ・ビジネスにつなげていきたいと考えている。

2つ目の「**新たな活躍場所をつくること**」は、「土曜日に多文化な『子ども食堂』を開催したい」、「コムカフェのオリジナル商品をネットショップで販売したい」など、シェフや有償スタッフのさまざまな「やりたいこと」が生まれてきたものの、コロナ禍で、カフェの経営状況の悪化が背景にある。

支援方法は以下の2パターンがある。応援してもいいよ、と思われた方は、次頁の QR コードより支援ページにお入りください。ご不明な点などは、クラファン担当者(岩城、張、鳥羽山)までお声掛けください。皆さまのご支援をお待ちしております!(岩城)



【ウィーン留学体験記】

オーストリアのコロナ事情

2021年10月から大学間の交換留学で滞在するオーストリアのウィーンから留学の様子をレポートする。

オミクロン株の拡大はヨーロッパでも収まることなく、人口が大阪府と同程度の約880万人であるオーストリアの感染者数は一日3万人を越える日が続いている。国内で大きな話題となっているのは、2月からオーストリアがヨーロッパで初めて18歳以上の居住者にワクチンの3回接種を義務化することだ。3月半ばから警察によるチェックが始まり、違反者には罰金が科せられる。これに反対するデモが国内で毎週のように行われおり、筆者がウィーンを中心街を歩いていると10台以上のバトカーが現場に駆けつける場面に遭遇したことがある。

ヨーロッパ全体ではワクチン接種を促進する「ブースター接種」運動が行われている。特にウィーンでは、接種前に予約をする必要はなく、会場に行き簡単な用紙に記入をすればすぐに接種を受けられる。2月からは2回目接種後、6ヶ月以内に追加接種が義務となるため、筆者を含む日本からの留学生は1月に急いで接種を受けに行った。オーストリア国内の健康保険に加入していれば、外国人でも簡単に接種を受けられる。飲食店や娯楽施設への入場にはワクチン接種、もしくは回復証明書が必要であり、特に制限が厳しいオペラ鑑賞は3回目接種に加えてPCRの陰性結果が求められる。ある日本からの留学生は「オペラを制限なく見たいから3回目を早めに接種した」と語っていた。



▲トルコ語のコロナ情報案内



▲ウィーンのPCR検査会場

オーストリア全域で昨年11月から12月にかけて20日間のロックダウンがあり、その頃から、無料でPCR検査や抗原検査を受けられる取り組みが始まった。事前に専用のウェブサイト住所などを登録すると、薬局ではセルフ検査キットが手に入り、また道端のプレハブ小屋ではその場で検査を受けられる。結果はEU国内で有効の証明書が、後日、携帯のショートメールに届く仕組みだ。筆者は対面でのドイツ語語学学校に参加するのにPCR検査結果が必要のため、2日に一度検査を受けている。ちなみに隣国のドイツやハンガリーをはじめとする他のヨーロッパの国々ではほとんどが有料である。

ウィーン行政区はコロナに関する専門のウェブサイトを設けており、17カ国語での表示が可能(ドイツ語、英語、トルコ語、ボスニア・クロアチア・セルビア語、アラビア語、ブルガリア語、ベルシャ語、バシトゥー語、ポーランド語、ルーマニア語、ロシア語、スロヴァキア語、ソマリ語、チェコ語、ハンガリー語)。

日本と比較するとPCR検査設備は整っているオーストリアだが、反対に日本ほどマスク着用が徹底していなかったり、飲食店にはパーティーがなかったりと対策が緩い部分も窺える。こちらではマスクは着用が義務づけられている場所を出ると即座に外す人が多いため、着用意識に関して日本とのギャップを感じた体験がある。屋外でマスクをつけていると、一緒にいたスペイン出身の友人から「なんでマスクをしているの?」と聞かれたのだ。なぜするのか、考える間もなく行っていたため、日本での当たり前が通用しないのだと改めて感じた。検査体制とマスク着用、どちらかだけが進んでいても十分とはいえない。どちらの状況でも、しばらく辛抱強く暮らしていく必要がありそうだ。(西岡)

①「CAMPFIRE」

の社会課題解決向けメニュー「Good Morning」を通した、リターン付きのファンディングが選べる。

社会問題と向き合う人のクラウドファンディング
GoodMorning



②「Congrant」

の寄付金募集プログラム。
こちらは税額控除の対象になる。

congrant



ゴンゴンベトナムの挑戦

Ngon Ngon Viet Nam

Ngon Ngon Viet Nam (ゴンゴンベトナム) で活動する
シチ・ゴック・トゥエットさんと荒木浩太さんにお話を伺った。



▲荒木さん(左)とトゥエットさん(右)

グループの誕生

Ngon Ngon Viet Nam は、コロナ禍で困窮する外国人市民の支援を目的としたお弁当配り(めろん No.172で紹介)を始めとして、食や音楽を通して日本に住むベトナム人とのつながりを大切に活動している。"Ngon Ngon" はベトナム語で「おいしい」という意味。現在のメンバーはトゥエットさんと荒木さんの2人だが、多くの人の協力によって活動がなされている。お弁当配りの際には地域の団体が行うフードドライブや知り合いの農家を通して食材調達をしたり、そして周りの人に声をかけて調理や配布を手伝ってもらったり…活動自体も人と人とのつながりの中で作り上げられている。

荒木さんがベトナムに興味を持ったのは、音楽を通してベトナムの方と知り合ったことが契機。ベトナムという国に惹かれた荒木さんは、ベトナム人技能実習生の監理団体にて生活指導員としての仕事に就いた。そこで荒木さんとトゥエットさんが出会ったことがきっかけで活動が始まった。

大切にしていること

二人が活動の中で心掛けていることは何か。トゥエットさんは、外国人市民にお弁当を渡す際、「困っている人にあげる」というスタンスではなく「ベトナムの味、ふるさとの味をどう?」という風に声をかけるようにしていると話す。上から「支援」するのではなく外国人市民と同じ目線に立って接することで、人とのつながりを深めることが狙いだ。こうすることで、普段は話せない悩みなどを打ち明けられるような関係を築けたら嬉しい、とトゥエットさんは話す。

荒木さんは、多様な背景を持った人と関わる中で「思ったことをはっきりと伝える」ことを心掛けているという。日本には「言わなくても分かる」「察する」という文化があるが、違う立場の者同士、言葉にしないと伝わらないことが沢山ある。意見がぶつかってしまう怖さはあるが、相手の声にも耳を傾けたうえで、双方の意見を取り入れることを大切にしていると話す。



▲ テトでのちまき作りの様子

今後の展望

二人は活動を通して、人と人とのつながりの輪を広げ、そして賛同してくれる人を増やしていくことを今後の目標に掲げている。そのためには色々なアプローチがある。料理、音楽、イベントなど様々なことを通じて「入り口をたくさん作っておく」ことで出会った人たちの助けになれたらうれしいと二人は話す。

そして、ベトナム人の所属するコミュニティにこちらから積極的に働きかけていくことも目標の一つだ。個人個人に案内をするだけでなく、会社に誘いかけるぐらいの活動をしていきたいと話す。例えば、日本に来たばかりの留学生や技能実習生は日本のルールや生活をほとんど知らない。教えないと彼らが困ってしまうため、受け入れ側が責任を持ってケアする必要がある。そして同様に、受け入れる側もベトナムの文化や習慣を知るべきだと話す。地域の中の日本とベトナムをつなぐ架け橋としての Ngon Ngon Viet Nam の活動に今後も注目したい。(中島)

注: 2021年度は5回に渡り約200食の弁当を技能実習生や留学生を含む外国人市民の方々に届けた。
3/5ライブイベントを予定しており、詳しくはP7他団体からのお知らせを参照のこと。
関わりたい、詳しく知りたい、参加したい方は、ngon.ngon.viet.nam123@gmail.com まで。



胃腸科 内科 外科 肛門科 リハビリテーション科

おざわクリニック

診療時間	月	火	水	木	金	土
am9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
pm1:00~3:00(胃カメラ)	□	□	□	□	□	□
pm5:00~7:30	○	○	○	○	○	○

※診療開始 30 分前から受付します。
■胃カメラは予約制です。
■休診日: 土曜日午後・木曜日・日曜日・祝日
■http://ozawa-clinic.world.coocan.jp/
【住所】〒562-0023
箕面市栗生岡谷西 3-7-9 シャトー野間 1F
阪急バス停留所「空の前」スーパーマルヤス向い
□ 無料駐車場 有

TEL: 072-730-0721

fairtrade shop & cafe

エスパーロ
能勢
espero nase

フェアトレード雑貨と古民家カフェ

豊能郡能勢町地黄 476

営業時間: 金~月 11:00 ~ 17:00

http://espero-osaka.com/

箕面市国際交流協会の
多言語による生活相談窓口

電話 072-727-6912
(日本語・英語)

メール soudan@mafga.or.jp

子育てや教育、仕事、医療、福祉、在留資格など、生活での悩みや困りごとに対応します。秘密厳守。相談は無料です。

日時: 火曜日から日曜日 9:00~17:00

受付方法: 来館、メール、電話

対応言語: 日本語、韓国・朝鮮語、中国語、英語、ポルトガル語

場所: 箕面市立多文化交流センター



コム カフェ

火~土

9:30 - 11:30 朝カフェ
11:30 - 14:00 ランチタイム * 売り切れ次第終了します
 - フルメニュー ¥ 880
 - 限定メニュー ¥ 770
14:00 - 17:00 午後カフェ

14:00 - 17:00 午後カフェ

日・祝日 * ランチはありません

10:00 - 13:00 **世界の朝ごはん** ¥660 (ドリンク付)

★**箕面ふるさとカレンダー** 2022 のテーマは「料理で世界旅行」
comm cafe のシェフによる「箕面産野菜を使った世界の一品！」
毎月のシェフの日には、カレンダーのメニューが食べられます。

おしらせ

■コロナウイルス感染拡大防止対策のため、
まん延防止等重点措置期間中は、
●●●●●●●●
テイクアウトのみの営業となります。
お弁当のご予約お待ちしております！
■ドリンクのみはイートインいただけます。

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★
コムカフェのクーポン（緑）のご利用期限が迫っています！期限は2022年3月31日までです。早めにご利用ください。

ス… スナック & スウィーツの日 **イ**… カフェで開催するイベント

げつようび	かようび	すいようび	もくようび	きんようび	どうようび	にちようび
	1 カレンダー メニュー コフさん 《タイ》	2 MAFGA スナック	3 アイリンさん 《イラン》	4 山口さん 《中国》	5 貸切のためランチは お休みです。 イ 12:30 ~ 15:00 ゴンゴンベトナム 音楽ライブ	6 MAFGA スナック イ 10:00 ~ 11:30 世界の発酵食品を知ろう
7 休館日	8 アスイエさん 《イラン》	9 ノックさん 《タイ》	10 李さん 《コリア》	11 MAFGA スナック	12 トゥエットさん 《ベトナム》	13 世界の朝ごはん 《トルコ》 10:00 ~ 13:00
14 休館日	15 いずみさん 《ベトナム》	16 MAFGA スナック	17 フランクリンさん 《キューバ》	18 アイリンさん 《イラン》	19 協会主催事業のため ランチはお休みです。	20 貸切のためカフェは お休みです。
21 [祝] MAFGA スナック イ 12:00 ~ アートの小箱	22 ノックさん 《タイ》	23 MAFGA スナック	24 アスイエさん 《イラン》	25 洪さん 《コリア》	26 フランクリンさん 《キューバ》	27 世界の朝ごはん 《モンゴル》 10:00 ~ 13:00
28 休館日	29 協会主催事業のため ランチはお休みです。	30 山口さん 《中国》	31 ホーさん 《香港》	クラウドファンディング 挑戦中！  購入型  税額控除対象 寄付型  CAMPFIRE  conarant		

★コロナウイルス感染拡大防止のため変更になる場合があります。最新情報は、Facebookを確認ください。

- ベジタリアン、ハラル、アレルギー対応については、カフェのスタッフまでお気軽にお尋ねください。
- メニューやシェフは変わることもあります。また急きょ、協会主催事業により貸切になることもあります。
- 詳細は、Facebook をご覧ください。 <https://www.facebook.com/mafgachallengecafe>



国際交流協会 (MAFGA) からのお知らせ

下記についての問合せ・申込みは (公財) 箕面市国際交流協会まで ※開催場所: 箕面市立多文化交流センター

☎: **072-727-6912** FAX: **072-727-6920** ✉: **info@mafga.or.jp**

イベントの内容が変更、延期、または中止になる可能性があります。最新情報は協会 HP を確認ください。www.mafga.or.jp

イベント情報

定例
イベント

多文化体験

3/23 (水)

① 10:30 ~
② 13:30 ~

キューズモール× comm cafe 食でつながる、このひと、この世界

「イギリス時代の香港の食文化をホーさんに聞きませんか？」
手づくりのエッグタルトと香港ミルクティーを味わいながら
ホーさんを囲んで話をします。

◎ 何 貴儀 (ホ ポウイー) (香港出身) コーディネーター: 崔聖子

対象 : どなたでも
場所 : みのおキューズモール
Center2F キューズリビング
定員 : 各 5 名 (要申込)
参加費 : 無料

イベント

3/6 (日)

10:00~11:30

世界の発酵食品を知ろう

中国の豆板醤、トルコのピクルス、マレーシアのテンペなど、世界の
発酵食品がどのように作られるのかを紹介。試食 (持ち帰り) あり。

◎ 鳥羽山良平 (協会職員)、ハディ (大阪大学大学院 発酵研究) 他

対象 : となたでも
定員 : 10 名 (要申込)
場所 : コムカフェ
参加費 : 賛助会員…1,000 円
一般…1,500 円

イベント

3/21 (月・祝)

12:00-14:00

アートの小箱を開けてみる vol.9

アートに興味のある方はどなたでもご参加ください。
今回お題は「手の中の写真展」。スマホで撮った写真について語りませんか。
テーマの脱線、拡大、大歓迎!! 聞くだけの参加も OK。

◎ 野崎ターラー (協会職員・アート活動家)

対象 : どなたでも
定員 : 各 10 名 (要申込)
場所 : コムカフェ
参加費 : ワンドリンクオーダー制
(300 円~)

国際理解のための語学講座 受講者募集

◎申込み期間 : **3/24 (木) まで**

◎申込み方法、受講料、その他詳細は、協会 WEB サイトから!

年間コース	受講開始日	日程	時間	講師	定員
① ショーンさんのせんば英会話 L-1	船場生涯学習センター	毎週水曜 (4/13~)	10:30-11:30	ショーン・ジョーンズ	15 名
② マリサさんのせいなん英会話 L-2	西南図書館ほか	毎週水曜 (4/13~)	10:00-11:30	東堂マリサ	
③ マリサさんの日常英会話 L-2	多文化交流センター	毎週木曜 (4/14~)	13:30-15:00	ドナルド・ギャグナー	
④ ドナルドさんのテーマで英会話 L-3		毎週金曜 (4/15~)	13:00-14:30		
⑤ ショーンさんのトピックで英会話 L-3		毎週水曜 (4/13~)	13:00-14:30	ショーン・ジョーンズ	
⑥ ショーンさんの日常英会話 L-1		毎週金曜 (4/15~)	13:30-15:00	アレシア・シルヴェストロ	
⑦ アレシアさんのイタリア語 L-2		毎週水曜 (4/14~)	9:30-11:00		
⑧ アレシアさんのイタリア語 L-3		毎週木曜 (4/14~)	11:15-12:45		
⑨ ロニーさんのスペイン語 L-2		多文化交流センター	毎週土曜 (4/16~)	13:00-14:30	
⑩ ロクサナさんの子ども英会話 K-1	毎週水曜 (4/13~)		16:30-17:30	セキ・ロクサナ	
⑪ ロクサナさんのせんば子ども英会話 K-1	船場生涯学習センター	毎週木曜 (4/14~)	16:30-17:30	セキ・ロクサナ	10 名
⑫ マリサさんの子ども英会話 K-2	多文化交流センター	毎週水曜 (4/13~)	17:30-18:30	東堂マリサ	

*各講座の対象レベルの目安: L-1 (入門) L-2 (初級) L-3 (中級) K-1 (小学校低学年) K-2 (小学校高学年)

唐木幸子バレエスタジオ ~箕面の地で 40 年の歴史~

(公社) 日本バレエ協会会員・AODT 会員

*バレエコース: 「ロシア国立ペルミバレエ学校日本校」のバレエ教授法取得証明書(Dipolma)や、日本徒手療法士会より「徒手療法師」の資格認定を与えられた姿勢調整師でもある指導者が、丁寧に分かりやすく指導致します。「バレエは芸術」として長く続けられるように、また中高生には学業と両立できるよう配慮しています。3才~80才位の年齢層まで、目的に合わせて気軽に楽しく始められます。

*健康コース: 徒手療法師の資格を持ったバレエ指導者(姿勢科学士)が健康維持を目的とした姿勢調整を致します。



〒562-0041 箕面市桜 4-1-24 阪急牧落駅西側右斜め前 (駅より 30M)
072-721-6300 / 721-2576 <http://www.karaki-sachiko-ballet.com/>



他団体からのお知らせ

問合せ・申込みはそれぞれの各団体へお願いします。

コロナウイルス感染拡大防止のため、イベントの内容が変更、延期、または中止になる可能性があります。

講演会

3/3 (木)
18:30-20:00

色とりどりの地域教育 ～みんなで描く子どもの育ち～

地域・学校どちらの現場も経験してきた講師のコーディネートで
学校現場や家庭だけじゃない教育のありかた、地域の資源をどう活かすかなど
参加者と考える。著作『読んで旅する日本と世界の色とりどりの教育』
◎武田緑 (教育ファシリテーター / Demo 代表)

場所 : らいとびあ 21・オンライン
参加費 : 無料
申込 : らいとびあ 21
(箕面市萱野 1-19-4)
TEL: 072-722-7400

講演会

3/4 (金)
20:00-21:30

苦野一徳オンラインゼミ×みんなでつくるミライの学校プロジェクト 自由の相互承認の感情を育むための学校とは？ ～箕面こどもの森学園に聞いてみよう！～

◎ 苦野一徳 (教育学者 哲学者)
◎ 藤田美保 (箕面こどもの森学園 校長) 他

場所 : オンライン
参加費 : 一般 ¥1,000
他寄付付きチケット等あり
主催 : みんなで創るミライの学校プロジェクト
申込 : <https://peatix.com/event/3154167>

ライブ

3/5 (土)
12:30-15:00

Ngon Ngon Viet Nam × MAFGA

ゴーンゴーンベトナム 音楽ライブ

料理、音楽などさまざまな切り口で、日本とベトナムの架け橋となる企画を
展開する Ngon Ngon Viet Nam のイベント。ベトナム料理付き (持帰りあり)
【メニュー】ベトナムコーヒーまたはオレンジとレモンのはちみつソーダ

場所 : comm cafe
参加費 : ¥1,000
定員 : 20 名 (先着順)
申込 : Ngon Ngon Viet Nam
ngon.ngon.vietnam123@gmail.com
協力 : (公財) 箕面市国際交流協会

みんぱく

3/17 (木)
～

邂逅する写真たち モンゴルの 100 年前と今

～写真で見る 100 年前と現代のモンゴル
～新しいモンゴル像との出逢いが待っている～
100 年前に欧米からの探検家たちの捉えたモンゴルと、現代のモンゴル
を映すモンゴルの写真家たちの作品が並ぶ特別展。関連イベントも多数。

場所 : 国立民族学博物館
(吹田市千里万博公園 10-1)
開館時間 : 10 ～ 17 時 水曜閉館
観覧料 : 大人 880 円 大学生 450 円
高校生以下無料
問合せ : 国立民族学博物館
06-6878-8210

ライブ

3/19 (土)
13:30-15:45

パンソリを楽しもう！安聖民パンソリライブ Part 2

【出演者】
◎ 唱者 : 安聖民 ◎ 鼓手 : 李昌燮
協力 : 在日本大韓国民団 大阪府豊能支部

場所 : 人権平和センター豊中
(豊中市岡町北 3-13-7)
参加費 : 無料 (要申込)
定員 : 100 名 (先着順)
申込 : (公財) とよなか国際交流センター
06-6843-4343 / atoms@azaq.jp

講座

3/22 (火)
10:30-12:00

図書館活用法 情報検索と図書館利用のコツ

図書館職員による情報検索や図書館サービスの解説講座。
対象 : 中学生以上
◎ 講師 : 箕面市立船場図書館職員

場所 : 箕面市船場生涯学習センター
(箕面市船場東 3-10-1)
参加費 : 無料 (要申込)
定員 : 30 名 (先着順)
申込 : 箕面市船場生涯学習センター
072-730-5333

セミナー

3/27 (日)
13:30-16:00

フクシマの今を知り、これからのエネルギーを考える

京都大学原子炉実験所で放射能測定を専門として研究しながら、
原子力発電の実態や問題点を発信し続けてきた小出さんを
講師に迎え学びを深める。
◎ 講師 : 小出裕章 (原子核工学者)

場所 : 箕面文化・交流センター
(箕面市箕面 6 丁目 3-1)
参加費 : 無料 (要申込)
定員 : 80 名 (先着順)
申込 : ともに歩む「結みのお」
yui-minoh@hcn.zaq.ne.jp
072-722-9914

coupe de Minami

スクール coupe de MINAMI 南プロカッティング研究所

町屋で楽しく洋服をつくってみませんか？



ボディに布を直接
のせて服をつくって
みましょう！
(立体裁断)

南正枝 プロフィール (略歴)

昭和42～45年 フランス・パリの洋裁学校にて立体裁断、
デザイン等を修得
昭和45～47年 カネボウ Christian Dior アトリエでデザイナー
昭和47年以降 大学および専門学校での講師経験多数

◆リフォームや服のお仕立てもいたします！ ◆パターンや立体裁断も教えます。 ◆詳細はホームページあるいは下記まで直接お電話ください！

●問合せ : 〒562-0012 箕面市白島2-2-30 電話 / FAX 072 (721) 4151
E-mail info@coupe-de-minami.com URL <http://www.coupe-de-minami.com>

めろん編集ボランティアスタッフ 募集中!

「めろん」は箕面市国際交流協会と協会ボランティアが協働し、地域の多様性を高める情報をみなさんにお届けしています。取材に行ったり、記事を書いたり、誌面をいっしょに作るボランティアを募集しています。イベントやセミナーの企画や勉強会なども行います。多文化共生に関心のある方、ぜひご参加ください!! 編集会議の日程などについては、協会までお問合せください。

めろんの広報にご協力ください!

「めろん」をより多くの方に知ってもらうために、自治会やPTA、同窓会、研修、セミナーや授業など様々な催しで、地域から多文化共生を考えるためのツールとして配ってくださいますか。置いてくださるお店なども大歓迎! お問合せお待ちしております。

大切な
お知らせ

コムカフェクーポン(緑)のご利用期限が迫っています!

期限は **2022年3月31日** までです。
お早めにご利用ください!

編 集 後 記

まだコロナが落ち着いている新年早々に、初めて熊本に行ってきた。人はなぜ旅するのか?なぜ本を読むのか?私は「非日常性」を求めているからだとか平日頃考えている。本はいつも私的旅の主役の一つなので、熊本の独立系書店である 橙書店に寄ってみた。石牟礼道子や渡辺京二など熊本に根を張る作家たちと始めた雑誌「アルテリ」を発行している文学基地でもある。店は書店・カフェ・雑誌編集発行・エッセイなども書いている八面六臂の田尻久子さんがお一人でしている。入ると選書の良さに驚かされ、さりげなく壁に谷川俊太郎直筆の落書きなども書いてある。橙書店のテーマは「声の小さな人の側に立つ本だけを並べる書店」。田尻さんが選んだ好きな本しか置いていないのだ。普段から気になっているテーマが本棚の本たちから飛び込んでくる。こんな本屋さんが日本にあってよかったと心から感じた。応援の意味も込めてささやかながら本を3冊ほど買った。

海外に行けなくなって2年。私の日常生活に欠かせないものは何なのか、だんだんとわかってきた期間なのかもしれない。熊本への旅は、旅と本が非日常性を楽しむものと考えていた私に日常との連続性を気づかせてくれた。非日常と思っていた旅と本は私の日常生活を大きく支えてくれる柱だったのだ。(鳥羽山)

アクセスマップ



バス オレンジゆずるバス

- (平日・土曜) 黄ルート「多文化交流センター前」
または赤ルート「小野原南」から西へ約550m
- (日曜・祝日) 緑ルート「小野原西五丁目」から西へ約200m
※「多文化交流センター前」には停まりません。

阪急バス

出 発	バス番号	最寄バス停
千里中央 北千里方面から	30, 55, 56 58, 59, 66	① 小野原
		② 小野原西
	175, 176	③ 小野原南
	70	④ 小野原西5丁目
	70, 78	⑤ 関西学院千里国際キャンパス
阪急石橋から JR茨木方面から	92	① 小野原 ② 小野原西

「めろん」編集スタッフ

【ボランティア】井嶋眞佐子、荻野克彦、崔聖子、中島美瑛、西岡夏希、山下三千世、鷺尾則昭

【事務局】宇治野清隆、岩城あすか、河合大輔、末原真紀、中村由紀、鳥羽山良平

問合せ: (公財) 箕面市国際交流協会 〒562-0032 箕面市小野原西 5-2-36 多文化交流センター

Tel: 072-727-6912 Fax: 072-727-6920 E-mail: info@mafga.or.jp

HP: www.mafga.or.jp FB: facebook.com/Mafga みのお多言語ポータル: http://portal.mafga.or.jp/